

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013102 - 0008	
作業主管理G記入欄	保管希望日時	2017年11月21日 (火)			10:30		承認	審査	作成		
	作業件名	構内フェーシング工事(その2)									
	発生場所	有床救護所エリア周辺						2017/11/13	2017/11/13	2017/11/13	
	作業主管G	建築総合工事グループ				監理員			TEL		
	元請会社					担当者			TEL		
	線量測定年月日	2017/11/2		測定者			測定器名	dennribakosa-beime-ta		管理番号	F1-ICW-128
	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
	1	土砂類			B 04	D A	15 m ³	0.06 mSv/h	0.15 mSv/h	無	
	2						m ³				
	3						m ³				
4						m ³					
5						m ³					
メモ	不燃										

線量測定内容				
測定日	2017年11月27日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-025	
2				
3				
4				

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \gamma$ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
				5 μ Sv/h	130 μ Sv/h										
1	1	土砂類	5 μ Sv/h	130 μ Sv/h			エリアE1	2017/11/27 10:30	30 m ³					1	
									m ³						
									m ³						
									m ³						
									m ³						

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。 固体庫保管時はコンテナNo.記載

メモ

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013102 - 0008																												
作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時		2017年11月21日 (火)			13:00		承認	審査	作成																												
	作業件名		構内フェーシング工事(その2)																																			
	発生場所		有床救護所エリア周辺			2017/11/13		2017/11/13	2017/11/13																													
	作業主管G		建築総合工事グループ			監理員		TEL																														
	元請会社					担当者		TEL																														
	線量測定年月日		2017/11/2		測定者		測定器名		dennribakosa-beime-ta																													
							管理番号		F1-ICW-128																													
	No.		保管物名			※カテゴリ		物 量		測定場所 雰囲気線量率																												
	1		土砂類			B 04 D A		15 m³		0.06 mSv/h																												
2							m³																															
3							m³																															
4							m³																															
5							m³																															
不燃																																						
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="4">線量測定内容</th> </tr> <tr> <th>測定日</th> <th colspan="3">2017年11月27日</th> </tr> <tr> <th>測定No.</th> <th>氏名</th> <th>測定器</th> <th>管理番号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td></td> <td>ICW</td> <td>F1-ICW-025</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>											線量測定内容				測定日	2017年11月27日			測定No.	氏名	測定器	管理番号	1		ICW	F1-ICW-025	2				3				4			
線量測定内容																																						
測定日	2017年11月27日																																					
測定No.	氏名	測定器	管理番号																																			
1		ICW	F1-ICW-025																																			
2																																						
3																																						
4																																						
保管 実績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.																										
	1	1	土砂類	5 μSv/h	150 μSv/h		エリアE1	2017/11/27 12:10	30 m³			1																										
									m³																													
									m³																													
									m³																													
									m³																													
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																																						
メ モ																																						
※カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—																									
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—																									
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類																									
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他																									
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—																									
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—																									
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—																									
		D	伐採木																																			
	②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」																														
注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)																																						
注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。																																						
注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。																																						

瓦礫類・伐採木管理票

計上No. 6013102 - 0008

作業主管理G記入欄	保管希望日時	2017年11月22日		(水)	10:30		承認	審査	作成		
	作業件名	構内フェーシング工事(その2)									
	発生場所	有床救護所エリア周辺						2017/11/27	2017/11/27	2017/11/27	
	作業主管G	建築総合工事グループ				監理員			TEL		
	元請会社					担当者			TEL		
	線量測定年月日	2017/11/2	測定者			測定器名	dennribakosa-beime-ta		管理番号	F1-ICW-128	
	No.	保管物名			※カテゴリ		物量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
1	土砂類			B	04	D	A	15 m ²	0.06 mSv/h	0.15 mSv/h	無
2								m ²			
3								m ²			
4								m ²			
5								m ²			
メモ	不燃										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受付番号				
廃2017	—	11	—	1003
				2017/12/12
調整後保管日時		2017年11月28日		10:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2017年11月28日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-025	
2				
3				
4				

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	土砂類	5 μ Sv/h	270 μ Sv/h		エリアE1	2017/11/28 10:00	27 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メモ												

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013102 - 0008

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2017年11月22日		(水)	13:00		承認	審査	作成					
	作業件名	構内フェーシング工事(その2)												
	発生場所	有床救護所エリア周辺						2017/11/27	2017/11/27	2017/11/27				
	作業主管G	建築総合工事グループ				監理員	TEL							
	元請会社					担当者	TEL							
	線量測定年月日	2017/11/2	測定者			測定器名	denribakosa-beime-ta		管理番号	F1-ICW-128				
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率					
		①	②	③										
	1	土砂類	B	04	D	A	15	m ²	0.06	mSv/h	0.15	mSv/h		
	2							m ²						
	3							m ²						
	4							m ²						
	5							m ²						
	不燃													

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2017	—	11	—	1004
				2017/12/12
調整後保管日時		2017年11月28日		12:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2017年11月28日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-025
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	土砂類	5 μ Sv/h	250 μ Sv/h		エリアE1	2017/11/28 12:00	26 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	
--------	--

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦礫類・伐採木管理票

計上No. 6013102 - 0008

作業主管理	保管希望日時	2017年11月24日		(金)	13:00		承認	審査	作成	
	作業件名	構内フェーシング工事(その2)								
	発生場所	有床救護所エリア周辺					2017/11/27	2017/11/27	2017/11/27	
	作業主管G	建築総合工事グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2017/11/2	測定者			測定器名	denribakosa-beime-ta		管理番号	F1-ICW-128
	No.	保管物名		※カテゴリ		物量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
1	土砂類		B	04	D	A	15 m ³	0.06 mSv/h	0.15 mSv/h	無
2							m ³			
3							m ³			
4							m ³			
5							m ³			

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受付番号				
廃2017	—	11	—	1006
				2017/12/12
調整後保管日時		2017年11月29日		10:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2017年11月29日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-025	
2				
3				
4				

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	土砂類	5 μ Sv/h	350 μ Sv/h		エリアE1	2017/11/29 10:00	25 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メモ	
----	--

※カテゴリ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —
					01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他
					01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —
								05 —

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦礫類・伐採木管理票

計上No. 6013102 - 0008

作業主管理G記入欄	保管希望日時	2017年11月29日		(水)	13:00		承認	審査	作成				
	作業件名	構内フェーシング工事(その2)											
	発生場所	有床救護所エリア周辺						2017/11/27	2017/11/27	2017/11/27			
	作業主管G	建築総合工事グループ				監理員			TEL				
	元請会社					担当者			TEL				
	線量測定年月日	2017/11/2	測定者			測定器名	dennribakosa-beime-ta		管理番号	F1-ICW-128			
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率				
		①	②	③									
1	土砂類	B	04	D	A	15	m ²	0.06	mSv/h	0.15	mSv/h	無	
2							m ²						
3							m ²						
4							m ²						
5							m ²						

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2017	—	11	—	1012
				2017/11/27
調整後保管日時		2017年11月29日		13:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2017年11月29日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-025	
2				
3				
4				

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	土砂類	5 μ Sv/h	250 μ Sv/h		エリアE1	2017/11/29 12:30	27 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
	②	C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	③	D	伐採木	状態		履歴		A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」					
				D:乾燥, W:湿気有									

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013102 - 0002		固体廃棄物管理G記入欄		受付																																																																																																																																	
作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時		2017年11月28日		(火)		8:00		承認		審査		作成		受 付 番 号																																																																																																																																
	作業件名		土捨場北側土地造成工事																																																																																																																																												
	発生場所		土捨場北側土地造成工事エリア内(GP-07 南)								2017/11/15		2017/11/15		2017/11/15																																																																																																																																
	作業主管G		廃棄物基盤グループ								監理員		TEL																																																																																																																																		
	元請会社										担当者		TEL																																																																																																																																		
	線量測定年月日		2017/11/10		測定者				測定器名		ICWBL		管理番号		F1-ICWBL-74																																																																																																																																
	No.		保管物名		※カテゴリ		物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無		$\beta + \gamma$ 線量率																																																																																																																																
	1		土砂類		B 04 W A		10 m ³		0.06 mSv/h		25 μ Sv/h		無																																																																																																																																		
	2						m ³																																																																																																																																								
	3						m ³																																																																																																																																								
4						m ³																																																																																																																																									
5						m ³																																																																																																																																									
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="16">線量測定内容</th> </tr> <tr> <th colspan="2">測定日</th> <th colspan="14">2017年11月28日</th> </tr> <tr> <th>測定No.</th> <th>氏名</th> <th>測定器</th> <th colspan="13">管理番号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td></td> <td>ICWBL</td> <td colspan="13">F1-ICWBL-55</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td colspan="13"></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td></td> <td></td> <td colspan="13"></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td></td> <td></td> <td colspan="13"></td> </tr> </tbody> </table>																線量測定内容																測定日		2017年11月28日														測定No.	氏名	測定器	管理番号													1		ICWBL	F1-ICWBL-55													2																3																4																															
線量測定内容																																																																																																																																															
測定日		2017年11月28日																																																																																																																																													
測定No.	氏名	測定器	管理番号																																																																																																																																												
1		ICWBL	F1-ICWBL-55																																																																																																																																												
2																																																																																																																																															
3																																																																																																																																															
4																																																																																																																																															
<table border="1"> <thead> <tr> <th>No.</th> <th>枝番</th> <th>保管物名</th> <th>測定場所 雰囲気線量率</th> <th>表面線量率</th> <th>$\beta + \gamma$ 線量率</th> <th>保管場所</th> <th>保管日時</th> <th>物 量</th> <th>再利用/ 減容可否</th> <th>コンテナNo.</th> <th>測定No.</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>1</td> <td>土砂類</td> <td>5 μSv/h</td> <td>35 μSv/h</td> <td></td> <td>エリアC</td> <td>2017/11/28 8:20</td> <td>10 m³</td> <td></td> <td></td> <td>1</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>m³</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>m³</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>m³</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>m³</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>																No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.	1	1	土砂類	5 μ Sv/h	35 μ Sv/h		エリアC	2017/11/28 8:20	10 m ³			1									m ³												m ³												m ³												m ³																																																											
No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.																																																																																																																																				
1	1	土砂類	5 μ Sv/h	35 μ Sv/h		エリアC	2017/11/28 8:20	10 m ³			1																																																																																																																																				
								m ³																																																																																																																																							
								m ³																																																																																																																																							
								m ³																																																																																																																																							
								m ³																																																																																																																																							
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																																																																																																																																															
メ																																																																																																																																															
モ																																																																																																																																															
<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="5">※カテゴリー</th> <th rowspan="5">①</th> <th rowspan="5">A 可燃物</th> <th colspan="2">01 紙・ウエス類</th> <th colspan="2">02 プラスチック・ホリ・ビニール類</th> <th colspan="2">03 木材類</th> <th colspan="2">04 可燃物その他</th> <th colspan="2">05</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">06</td> <td colspan="2">07</td> <td colspan="2">08</td> <td colspan="2">09</td> <td colspan="2">10</td> </tr> <tr> <td colspan="2">01 金属ガラ</td> <td colspan="2">02 コンクリートガラ</td> <td colspan="2">03 機器類・制御盤類</td> <td colspan="2">04 土砂類</td> <td colspan="2">05 塩化ビニール類</td> </tr> <tr> <td colspan="2">06 保温材</td> <td colspan="2">07 石綿含有物</td> <td colspan="2">08 ケーブル類</td> <td colspan="2">09 アスファルトガラ</td> <td colspan="2">10 不燃物その他</td> </tr> <tr> <td colspan="2">11 フランジタンク本体</td> <td colspan="2">12 フランジタンク付属品</td> <td colspan="2">13</td> <td colspan="2">14</td> <td colspan="2">15</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">B 不燃物</td> <td colspan="2">01 ゴム類</td> <td colspan="2">02 難燃シート類</td> <td colspan="2">03 ホース類</td> <td colspan="2">04 難燃物その他</td> <td colspan="2">05</td> </tr> <tr> <td colspan="2">01 伐採木(幹・根)</td> <td colspan="2">02 伐採木(枝・葉)</td> <td colspan="2">03</td> <td colspan="2">04</td> <td colspan="2">05</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">C 難燃物</td> <td colspan="2">01</td> <td colspan="2">02</td> <td colspan="2">03</td> <td colspan="2">04</td> <td colspan="2">05</td> </tr> <tr> <td colspan="2">01</td> <td colspan="2">02</td> <td colspan="2">03</td> <td colspan="2">04</td> <td colspan="2">05</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D 伐採木</td> <td colspan="2">01</td> <td colspan="2">02</td> <td colspan="2">03</td> <td colspan="2">04</td> <td colspan="2">05</td> </tr> <tr> <td colspan="2">01</td> <td colspan="2">02</td> <td colspan="2">03</td> <td colspan="2">04</td> <td colspan="2">05</td> </tr> <tr> <td colspan="2">②</td> <td colspan="2">状態</td> <td colspan="2">D:乾燥, W:湿気有</td> <td colspan="2">③</td> <td colspan="2">履歴</td> <td colspan="2">A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」</td> </tr> </tbody> </table>																※カテゴリー	①	A 可燃物	01 紙・ウエス類		02 プラスチック・ホリ・ビニール類		03 木材類		04 可燃物その他		05		06		07		08		09		10		01 金属ガラ		02 コンクリートガラ		03 機器類・制御盤類		04 土砂類		05 塩化ビニール類		06 保温材		07 石綿含有物		08 ケーブル類		09 アスファルトガラ		10 不燃物その他		11 フランジタンク本体		12 フランジタンク付属品		13		14		15		B 不燃物	01 ゴム類		02 難燃シート類		03 ホース類		04 難燃物その他		05		01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03		04		05		C 難燃物	01		02		03		04		05		01		02		03		04		05		D 伐採木	01		02		03		04		05		01		02		03		04		05		②		状態		D:乾燥, W:湿気有		③		履歴		A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」	
※カテゴリー	①	A 可燃物	01 紙・ウエス類		02 プラスチック・ホリ・ビニール類		03 木材類		04 可燃物その他		05																																																																																																																																				
			06		07		08		09		10																																																																																																																																				
			01 金属ガラ		02 コンクリートガラ		03 機器類・制御盤類		04 土砂類		05 塩化ビニール類																																																																																																																																				
			06 保温材		07 石綿含有物		08 ケーブル類		09 アスファルトガラ		10 不燃物その他																																																																																																																																				
			11 フランジタンク本体		12 フランジタンク付属品		13		14		15																																																																																																																																				
B 不燃物	01 ゴム類		02 難燃シート類		03 ホース類		04 難燃物その他		05																																																																																																																																						
	01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03		04		05																																																																																																																																						
C 難燃物	01		02		03		04		05																																																																																																																																						
	01		02		03		04		05																																																																																																																																						
D 伐採木	01		02		03		04		05																																																																																																																																						
	01		02		03		04		05																																																																																																																																						
②		状態		D:乾燥, W:湿気有		③		履歴		A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」																																																																																																																																					
注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)																																																																																																																																															
注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。																																																																																																																																															
注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。																																																																																																																																															

瓦礫類・伐採木管理票

計上No. 6013102 - 0002

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2017年11月29日		(水)	8:00	承認	審査	作成	
	作業件名	土捨場北側土地造成工事							
	発生場所	土捨場北側土地造成工事エリア内(GP-07 南)					2017/11/15	2017/11/15	
	作業主管G	廃棄物基盤グループ			監理員		TEL		
	元請会社				担当者		TEL		
	線量測定年月日	2017/11/10	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-74	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
1	土砂類	B	04	W	A	10 m ²	0.06 mSv/h	25 μ Sv/h	無
2						m ²			
3						m ²			
4						m ²			
5						m ²			

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2017	—	11	—	1017
				2017/11/15
調整後保管日時		2017年11月29日		8:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2017年11月29日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-55
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	土砂類	5 μ Sv/h	60 μ Sv/h		エリアC	2017/11/29 8:30	10 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ
モ

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦礫類・伐採木管理票

計上No. 6013102 - 0002

作業主管理記入欄	保管希望日時	2017年11月29日		(水)	8:00		承認	審査	作成	
	作業件名	土捨場北側土地造成工事								
	発生場所	土捨場北側土地造成工事エリア内(GP-07 南)						2017/11/15	2017/11/15	2017/11/15
	作業主管G	廃棄物基盤グループ				監理員			TEL	
	元請会社					担当者			TEL	
	線量測定年月日	2017/11/10	測定者			測定器名	ICWBL		管理番号	1F-ICWBL-74
	No.	保管物名		※カテゴリ		物量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
1	土砂類		B	04	W	A	2 m ³	0.16 mSv/h	25 μ Sv/h	無
2							m ³			
3							m ³			
4							m ³			
5							m ³			

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受付番号				
廃2017	—	11	—	1018
				2017/11/15
調整後保管日時		2017年11月29日		8:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2017年11月29日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-55	
2				
3				
4				

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	土砂類	5 μ Sv/h	80 μ Sv/h		エリアC	2017/11/29 8:30	2 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※	
モ	

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	----
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	-----
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	----
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	----
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013202 - 0002		固体廃棄物管理G記入欄		受付								
作業主管理G記入欄	保管希望日時		2017年11月29日		(水)		8:30		承認		審査		作成		受付番号							
	作業件名		#1カバー工事(カバー解体工事)																			
	発生場所		1号機 北西ヤード・中継ヤード / 物揚場 / 第2地組						2017/11/15		2017/11/15		2017/11/15		2017/11/15							
	作業主管G		1号機建築グループ				監理員				TEL				調整後保管日時 2017年11月29日 8:30							
	元請会社						担当者				TEL				【保管時の指示事項等】							
	線量測定年月日		2017/11/14		測定者				測定器名		電離箱		管理番号		F1-ICWBL-49							
	No.		保管物名		※カテゴリ		物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無		$\beta + \gamma$ 線量率							
	1		金属ガラ		B 01 D A		15 m ²		0.003 mSv/h		0.003 mSv/h		無									
	2						m ²															
	3						m ²															
4						m ²																
5						m ²																
移動式クレーン650tRC使用予定																						
線量測定内容																						
測定日		2017年11月29日																				
測定No.		氏名		測定器		管理番号																
1				ICWBL		F1-ICWBL-55																
2																						
3																						
4																						
保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \gamma$ 線量率		保管場所		保管日時		物 量		再利用/ 減容可否		コンテナNo.		測定No.	
	1	1	金属ガラ		5 μ Sv/h		5 μ Sv/h				エリアC		2017/11/29 8:10		8 m ²						1	
															m ²							
															m ²							
															m ²							
															m ²							
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																						
メ																						
モ																						
※カテゴリ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類		02 プラスチック・ポリ・ビニール類		03 木材類		04 可燃物その他		05		—								
				06 —		07 —		08 —		09 —		10 —										
			B	不燃物	01 金属ガラ		02 コンクリートガラ		03 機器類・制御盤類		04 土砂類		05 塩化ビニール類									
					06 保温材		07 石綿含有物		08 ケーブル類		09 アスファルトガラ		10 不燃物その他									
		11 フランジタンク本体			12 フランジタンク付属品		13 —		14 —		15 —											
		01 難燃物			02 難燃シート類		03 ホース類		04 難燃物その他		05 —											
		D	伐採木	01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03 —		04 —		05 —										
				01 状態		D:乾燥, W:湿気有		③ 履歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」												
	②		状態		D:乾燥, W:湿気有		③ 履歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」													
	注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)																					
注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。																						
注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。																						

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013104 - 0002		
作業主管理G記入欄	保管希望日時	2017年11月29日		(水)	9:00		承認	審査	作成			
	作業件名	1～4号機建屋接続トレンチほか閉塞工事										
	発生場所	5,6号機プラント東側				2017/11/15	2017/11/14	2017/11/14				
	作業主管G	トレンチ対策グループ			監理員			TEL				
	元請会社				担当者			TEL				
	線量測定年月日	2017/11/10	測定者			測定器名	ICW		管理番号	F1-ICW-422		
	No.	保管物名		※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率		
	1	難燃物その他(エフレックス)		C	04	D	B	5 m ²	0.002 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
	2							m ²				
	3							m ²				
4							m ²					
5							m ²					
メモ	注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。											

線量測定内容											
測定日	2017年11月29日										
測定No.	氏名	測定器	管理番号								
1		ICWBL	F1-ICWBL-5								
2											
3											
4											

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \gamma$ 線量率		保管場所	保管日時	物 量		再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
				2	μ Sv/h	2	μ Sv/h					4	m ²			
1	1	難燃物その他(エフレックス)	2	μ Sv/h	2	μ Sv/h			エリアO	2017/11/29 8:45	4	m ²	VR		1	
												m ²				
												m ²				
												m ²				
												m ²				

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—		
		01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—		
D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—		
		01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—		
②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013104 - 0002				
作業主管理G記入欄	保管希望日時	2017年11月29日			(水)	10:00		承認	審査	作成				
	作業件名	1～4号機建屋接続トレンチほか閉塞工事												
	発生場所	5,6号機プラント東側							2017/11/15	2017/11/15	2017/11/15			
	作業主管G	トレンチ対策グループ				監理員	TEL							
	元請会社					担当者	TEL							
	線量測定年月日	2017/11/10	測定者			測定器名	ICW		管理番号	F1-ICW-422				
	No.	保管物名		※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率				
	1	保温材		B 06	D B	5 m ²	0.002 mSv/h	0.01 mSv/h	無					
	2					m ²								
	3					m ²								
4					m ²									
5					m ²									
注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。														
保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.		
	1	1	保温材	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2017/11/29 9:50	5 m ²			1		
									m ²					
									m ²					
									m ²					
									m ²					
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載														
メ														
※カテゴリ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
			B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
					06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
		11			フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		01			ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
	②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」							
注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)														
注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。														
注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。														

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013104 - 0002		固体廃棄物管理G記入欄		受付										
作業主管理G記入欄	保管希望日時		2017年11月29日		(水)		11:00		承認		審査		作成		受付番号									
	作業件名		1～4号機建屋接続トレンチほか閉塞工事												2017/11/15									
	発生場所		5,6号機プラント東側								2017/11/15		2017/11/15		2017/11/15									
	作業主管G		トレンチ対策グループ								監理員		TEL											
	元請会社										担当者		TEL											
	線量測定年月日		2017/11/10		測定者				測定器名		ICW		管理番号		F1-ICW-422									
	No.		保管物名		※カテゴリ		物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無		$\beta + \gamma$ 線量率									
	1		保温材		B 06 D B		5 m ²		0.002 mSv/h		0.01 mSv/h		無											
	2						m ²																	
	3						m ²																	
4						m ²																		
5						m ²																		
注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。																								
保管実績記入欄	No.		枝番		保管物名		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \gamma$ 線量率		保管場所		保管日時		物 量		再利用/ 減容可否		コンテナNo.		測定No.	
	1		1		保温材		5 μ Sv/h		5 μ Sv/h				エリアC		2017/11/29 10:40		5 m ²						1	
																	m ²							
																	m ²							
																	m ²							
																	m ²							
																	m ²							
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																								
メ																								
モ																								
※カテゴリ	①		A 可燃物		01 紙・ウエス類		02 プラスチック・ポリ・ビニール類		03 木材類		04 可燃物その他		05 —											
					06 —		07 —		08 —		09 —		10 —											
			B 不燃物		01 金属ガラ		02 コンクリートガラ		03 機器類・制御盤類		04 土砂類		05 塩化ビニール類											
					06 保温材		07 石綿含有物		08 ケーブル類		09 アスファルトガラ		10 不燃物その他											
					11 フランジタンク本体		12 フランジタンク付属品		13 —		14 —		15 —											
			C 難燃物		01 ゴム類		02 難燃シート類		03 ホース類		04 難燃物その他		05 —											
					01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03 —		04 —		05 —											
			D 伐採木																					
			② 状態		D:乾燥, W:湿気有		③ 履歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」															
			注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)																					
注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。																								
注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。																								

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013104 - 0002									
作業主管理G記入欄	保管希望日時	2017年11月29日			(水)	12:00		承認	審査	作成									
	作業件名	1～4号機建屋接続トレンチほか閉塞工事																	
	発生場所	5,6号機プラント東側					2017/11/15	2017/11/14	2017/11/14										
	作業主管G	トレンチ対策グループ			監理員			TEL											
	元請会社				担当者			TEL											
	線量測定年月日	2017/11/10	測定者			測定器名	ICW		管理番号	F1-ICW-422									
	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率								
	1	木材類			A 03	D	B	5 m ²	0.002 mSv/h	0.03 mSv/h	無								
	2							m ²											
	3							m ²											
4							m ²												
5							m ²												
注: α 有、 $\beta + \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。																			
保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.				
	1	1	木材類		2 μ Sv/h		2 μ Sv/h			エリアO	2017/11/29 11:30	5 m ²	VR		1				
												m ²							
												m ²							
												m ²							
												m ²							
												m ²							
	* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																		
※カテゴリ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類		02	プラスチック・ポリ・ビニール類		03	木材類		04	可燃物その他		05	—		
				06	—		07	—		08	—		09	—		10	—		
			B	不燃物	01	金属ガラ		02	コンクリートガラ		03	機器類・制御盤類		04	土砂類		05	塩化ビニール類	
					06	保温材		07	石綿含有物		08	ケーブル類		09	アスファルトガラ		10	不燃物その他	
		C	難燃物	11	フランジタンク本体		12	フランジタンク付属品		13	—		14	—		15	—		
				01	ゴム類		02	難燃シート類		03	ホース類		04	難燃物その他		05	—		
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)		02	伐採木(枝・葉)		03	—		04	—		05	—		
				01	伐採木(幹・根)		02	伐採木(枝・葉)		03	—		04	—		05	—		
	②	状 態		D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴		A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」										
	注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)																		
注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。																			
注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。																			

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013102 - 0002

作業主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2017年11月28日		(火)	13:00		承認	審査	作成	
	作業件名	土捨場北側土地造成工事								
	発生場所	土捨場北側土地造成工事エリア内(GP-07 南)				2017/11/15	2017/11/15	2017/11/15		
	作業主管G	廃棄物基盤グループ				監理員		TEL		
	元請会社					担当者		TEL		
	線量測定年月日	2017/11/10		測定者			測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWL-74
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
		①	②	③						
	1	土砂類			10 m ²	0.06 mSv/h	25 μ Sv/h	無		
	2				m ²					
	3				m ²					
	4				m ²					
	5				m ²					

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2017	—	11	—	1024
				2017/11/15
調整後保管日時		2017年11月28日		13:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2017年11月28日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-55
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	土砂類	5 μ Sv/h	50 μ Sv/h		エリアC	2017/11/28 12:30	10 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013204 - 0001	
作 業 主 管 入 欄	保管希望日時	2017年11月27日 (月)			8:30		承認	審査	作成		
	作業件名	固体廃棄物貯蔵庫9棟新設工事									
	発生場所	GO-17、GP-17エリア						2017/11/15	2017/11/15	2017/11/15	
	作業主管G	建築廃棄物対策グループ				監理員			TEL		
	元請会社					担当者			TEL		
	線量測定年月日	2017/11/15	測定者			測定器名	ICW(β)		管理番号	F1-ICW-364	
	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率
	1	金属ガラ			B 01	W B	5 m ³	7 μSv/h	7 μSv/h	無	
	2						m ³				
	3						m ³				
4						m ³					
5						m ³					
メ モ	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2017	—	11	—	1025
				2017/11/15
調整後保管日時		2017年11月27日		8:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2017年11月27日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-025
2			
3			
4			

保 管 実 績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
				5	μSv/h	5	μSv/h							
	1	1	金属ガラ	5	μSv/h	5	μSv/h		エリアC	2017/11/27 8:00	5 m ³			1
											m ³			
											m ³			
											m ³			
											m ³			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
	②	状態	D:乾燥, W:湿気有	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				③	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013204 - 0001	
作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2017年11月27日 (月)				10:00		承認	審査	作成	
	作業件名	固体廃棄物貯蔵庫9棟新設工事									
	発生場所	GO-17、GP-17エリア				2017/11/15	2017/11/15	2017/11/15			
	作業主管G	建築廃棄物対策グループ				監理員		TEL			
	元請会社					担当者		TEL			
	線量測定年月日	2017/11/15	測定者			測定器名	ICW(β)		管理番号	F1-ICW-364	
	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率
	1	木材類			A 03	W B	5 m³	7 μSv/h	7 μSv/h	無	
	2						m³				
	3						m³				
4						m³					
5						m³					
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。											

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2017	—	11	—	1026
				2017/11/15
調整後保管日時		2017年11月27日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容											
測定日	2017年11月27日										
測定No.	氏名	測定器	管理番号								
1		ICW	F1-ICW-061								
2											
3											
4											

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β+γ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
				2	μSv/h	2	μSv/h								
	1	1	木材類	2	μSv/h	2	μSv/h			エリアO	2017/11/27 9:30	2 m³	VR		1
												m³			
												m³			
												m³			
												m³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
			06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
	B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
			06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
			11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
	C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
			01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
			01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No.

6013204 - 0001

作

業

主

管

G

記

入

欄

メ

モ

保管希望日時

2017年11月28日

(火)

8:30

承認

審査

作成

作業件名

固体廃棄物貯蔵庫9棟新設工事

発生場所

GO-17、GP-17エリア

2017/11/15

2017/11/15

2017/11/15

作業主管G

建築廃棄物対策グループ

監理員

TEL

元請会社

担当者

TEL

線量測定年月日

2017/11/15

測定者

測定器名

ICW(β)

管理番号

F1-ICW-364

※カテゴリ

No.

保管物名

①

②

③

物 量

測定場所
雰囲気線量率

表面線量率

β・α
汚染の有無

β+γ
線量率

1

紙・ウェス類

A

01

W

B

1.5 m²

7 μSv/h

7 μSv/h

無

2

プラスチック・ポリ・ビニール類

A

02

W

B

1.5 m²

7 μSv/h

7 μSv/h

無

3

可燃物その他

A

04

W

B

1 m²

7 μSv/h

7 μSv/h

無

4

不燃物その他

B

10

W

B

0.5 m²

7 μSv/h

7 μSv/h

無

5

ゴム類

C

01

W

B

0.1 m²

7 μSv/h

7 μSv/h

無

注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。

固体廃棄物管理G記入欄

受付

受 付 番 号

廃2017

—

11

—

1027

2017/11/15

調整後保管日時

2017年11月28日

8:30

【保管時の指示事項等】

線量測定内容

測定日

2017年11月28日

測定No.

氏名

測定器

管理番号

1

ICW

F1-ICW-025

2

ICW

F1-ICW-061

3

ICWBL

F1-ICWBL-5

4

保管

実

績

記

入

欄

メ

モ

No.

枝番

保管物名

測定場所
雰囲気線量率

表面線量率

β+γ
線量率

保管場所

保管日時

物 量

再利用/
減容可否

コンテナNo.

測定No.

1

1

紙・ウェス類

2 μSv/h

2 μSv/h

エリアO

2017/11/28 8:00

1.4 m²

2

2

1

プラスチック・ポリ・ビニール類

2 μSv/h

2 μSv/h

エリアO

2017/11/28 8:00

2.8 m²

2

2

2

プラスチック・ポリ・ビニール類

2 μSv/h

2 μSv/h

エリアO

2017/11/28 8:00

0.2 m²

VR

2

3

1

可燃物その他

2 μSv/h

2 μSv/h

エリアO

2017/11/28 8:00

0.8 m²

2

4

1

不燃物その他

5 μSv/h

5 μSv/h

エリアC

2017/11/28 8:30

0.5 m²

1

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ

モ

※カテゴリ

①

A

可燃物

01

紙・ウェス類

02

プラスチック・ポリ・ビニール類

03

木材類

04

可燃物その他

05

—

06

—

07

—

08

—

09

—

10

—

B

不燃物

01

金属ガラ

02

コンクリートガラ

03

機器類・制御盤類

04

土砂類

05

塩化ビニール類

06

保温材

07

石綿含有物

08

ケーブル類

09

アスファルトガラ

10

不燃物その他

11

フランジタンク本体

12

フランジタンク付属品

13

—

14

—

15

—

C

難燃物

01

ゴム類

02

難燃シート類

03

ホース類

04

難燃物その他

05

—

D

伐採木

01

伐採木(幹・根)

02

伐採木(枝・葉)

03

—

04

—

05

—

②

状 態

D:乾燥, W:湿気有

③

履歴

A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦礫類・伐採木管理票（別紙）

作業主 管 G 記 入 欄	No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率		β ・ α 汚染の有無	β ・ γ 線量率	
			①	②	③							
	6	難燃シート類	C	02	W	B	0.1 m ³	7 μ Sv/h	7 μ Sv/h	無		
	7	難燃物その他	C	04	W	B	0.1 m ³	7 μ Sv/h	7 μ Sv/h	無		
	8	塩化ビニール類	B	05	W	B	0.1 m ³	7 μ Sv/h	7 μ Sv/h	無		
	9	ケーブル類	B	08	W	B	0.1 m ³	7 μ Sv/h	7 μ Sv/h	無		
	10					m ³						

固体廃棄物管理G記入欄						
受付番号	廃2017	—	11	—	1027	

保 管 実 績 記 入 欄	No.	枝 番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β ・ γ 線量率		保管場所	保管日時	物 量		再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	8	1	塩化ビニール類	2	μ Sv/h	2	μ Sv/h			エリアO	2017/11/28 8:00	0.2 m ³		VR		3
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類		02 プラスチック・ホリ・ビニール類		03 木材類		04 可燃物その他		05 —	
				06 —		07 —		08 —		09 —		10 —	
		B	不 燃 物	01 金属ガラ		02 コンクリートガラ		03 機器類・制御盤類		04 土砂類		05 塩化ビニール類	
				06 保温材		07 石綿含有物		08 ケーブル類		09 アスファルトガラ		10 不燃物その他	
				11 フランジタンク本体		12 フランジタンク付属品		13 —		14 —		15 —	
		C	難燃物	01 ゴム類		02 難燃シート類		03 ホース類		04 難燃物その他		05 —	
				D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03 —		04 —	
		②	状 能			D:乾燥 W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」・B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 β ・ γ 線量率欄に「 β ・ γ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 β ・ γ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013204 - 0001

作 業 主 管 入 欄 メ モ	保管希望日時	2017年11月28日		(火)	9:30		承認	審査	作成	
	作業件名	固体廃棄物貯蔵庫9棟新設工事								
	発生場所	GO-17、GP-17エリア						2017/11/15	2017/11/15	2017/11/15
	作業主管G	建築廃棄物対策グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2017/11/15	測定者			測定器名	ICW(β)		管理番号	F1-ICW-364
	No.	保管物名		※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率
1	金属ガラ		B	01	W	B	5 m ³	7 μSv/h	7 μSv/h	無
2							m ³			
3							m ³			
4							m ³			
5							m ³			
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2017	—	11	—	1028
				2017/11/15
調整後保管日時		2017年11月28日		9:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2017年11月28日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-025
2			
3			
4			

保 管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属ガラ	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアG	2017/11/28 9:30	2 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013204 - 0001		
作 業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2017年11月28日		(火)	11:00		承認	審査	作成			
	作業件名	固体廃棄物貯蔵庫9棟新設工事										
	発生場所	GO-17、GP-17エリア						2017/11/15	2017/11/15	2017/11/15		
	作業主管G	建築廃棄物対策グループ				監理員			TEL			
	元請会社					担当者			TEL			
	線量測定年月日	2017/11/15	測定者			測定器名	ICW(β)		管理番号	F1-ICW-364		
	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
	1	木材類			A	03	W	B	5 m ³	7 μSv/h	7 μSv/h	無
	2								m ³			
	3								m ³			
4								m ³				
5								m ³				
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。												

固体廃棄物管理G記入欄					受付
受 付 番 号					
廃2017	—	11	—	1029	2017/11/15
調整後保管日時		2017年11月28日		11:00	
【保管時の指示事項等】					

線量測定内容				
測定日	2017年11月28日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-061	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
		C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013204 - 0001

作業主管理G記入欄	保管希望日時	2017年11月29日		(水)	8:30		承認	審査	作成	
	作業件名	固体廃棄物貯蔵庫9棟新設工事								
	発生場所	GO-17、GP-17エリア						2017/11/15	2017/11/15	2017/11/15
	作業主管G	建築廃棄物対策グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2017/11/15	測定者			測定器名	ICW(β)	管理番号	F1-ICW-364	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
1	紙・ウェス類	A	01	W	B	1.5 m ²	7 μSv/h	7 μSv/h	無	
2	プラスチック・ポリ・ビニール類	A	02	W	B	1.5 m ²	7 μSv/h	7 μSv/h	無	
3	可燃物その他	A	04	W	B	1 m ²	7 μSv/h	7 μSv/h	無	
4	不燃物その他	B	10	W	B	0.5 m ²	7 μSv/h	7 μSv/h	無	
5	ゴム類	C	01	W	B	0.1 m ²	7 μSv/h	7 μSv/h	無	
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2017	—	11	—	1030
				2017/11/15
調整後保管日時		2017年11月29日		8:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2017年11月29日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-025
2		ICW	F1-ICW-061
3		ICWBL	F1-ICWBL-5
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	紙・ウェス類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2017/11/29 8:00	0.8 m ²			2
	2	1	プラスチック・ポリ・ビニール類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2017/11/29 8:00	1.6 m ²			2
	3	1	可燃物その他	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2017/11/29 8:00	0.5 m ²			2
	4	1	不燃物その他	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2017/11/29 8:00	0.5 m ²			1
	8	1	塩化ビニール類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2017/11/29 8:00	1 m ²	VR		3
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ												

※カテゴリ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウェス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
	01			伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
	D	伐 採 木											
	②		状 態		D:乾燥, W:湿気有		③		履 歴		A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」		
注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)													
注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。													
注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。													

瓦礫類・伐採木管理票（別紙）

作業主 管G 記入欄	No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率		β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
			①	②	③							
	6	難燃シート類	C	02	W	B	0.1 m ²	7	μ Sv/h	7	μ Sv/h	無
	7	難燃物その他	C	04	W	B	0.1 m ²	7	μ Sv/h	7	μ Sv/h	無
	8	塩化ビニール類	B	05	W	B	0.1 m ²	7	μ Sv/h	7	μ Sv/h	無
	9	ケーブル類	B	08	W	B	0.1 m ²	7	μ Sv/h	7	μ Sv/h	無
	10						m ²					

固体廃棄物管理G記入欄						
受付番号	廃2017	—	11	—	1030	

保 管 実 績 記 入 欄	No.	枝 番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β + γ 線量率		保管場所	保管日時	物 量		再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	9	1	ケーブル類	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h			エリアC	2017/11/29 8:00	0.1	m ²			1
													m ²			
													m ²			
													m ²			
													m ²			
													m ²			
													m ²			
													m ²			
													m ²			
													m ²			
													m ²			
													m ²			
													m ²			
													m ²			
													m ²			
													m ²			
													m ²			
													m ²			
													m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状態	D:乾燥 W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013204 - 0001		固体廃棄物管理G記入欄		受付										
作業主管理G記入欄	保管希望日時		2017年11月29日		(水)		9:30		承認		審査		作成		受 付 番 号									
	作業件名		固体廃棄物貯蔵庫9棟新設工事																					
	発生場所		GO-17、GP-17エリア						2017/11/15		2017/11/15		2017/11/15		2017/11/15									
	作業主管G		建築廃棄物対策グループ				監理員				TEL				調整後保管日時 2017年11月29日 9:30									
	元請会社						担当者				TEL				【保管時の指示事項等】									
	線量測定年月日		2017/11/15		測定者				測定器名		ICW(β)		管理番号		F1-ICW-364									
	No.		保管物名			※カテゴリ			物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β・α 汚染の有無		β+γ 線量率							
	1		金属ガラ			B 01 W B			5 m ³		7 μSv/h		7 μSv/h		無									
	2								m ³															
	3								m ³															
4								m ³																
5								m ³																
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。																								
保管実績記入欄	No.		枝番		保管物名		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β+γ 線量率		保管場所		保管日時		物 量		再利用/ 減容可否		コンテナNo.		測定No.	
	1		1		金属ガラ		5 μSv/h		5 μSv/h				エリアG		2017/11/29 9:30		2 m ³						1	
																	m ³							
																	m ³							
																	m ³							
																	m ³							
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																								
メ																								
モ																								
※カテゴリ	①		A 可燃物		01 紙・ウエス類		02 プラスチック・ポリビニール類		03 木材類		04 可燃物その他		05		—									
					06 —		07 —		08 —		09 —		10 —											
			B 不燃物		01 金属ガラ		02 コンクリートガラ		03 機器類・制御盤類		04 土砂類		05 塩化ビニール類											
					06 保温材		07 石綿含有物		08 ケーブル類		09 アスファルトガラ		10 不燃物その他											
					11 フランジタンク本体		12 フランジタンク付属品		13 —		14 —		15 —											
			C 難燃物		01 ゴム類		02 難燃シート類		03 ホース類		04 難燃物その他		05 —											
					01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03 —		04 —		05 —											
			D 伐採木																					
			② 状 態		D:乾燥, W:湿気有		③ 履 歴		A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」															
注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)																								
注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。																								
注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。																								

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013204 - 0001

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2017年11月29日		(水)	11:00		承認	審査	作成	
	作業件名	固体廃棄物貯蔵庫9棟新設工事								
	発生場所	GO-17、GP-17エリア						2017/11/15	2017/11/15	2017/11/15
	作業主管G	建築廃棄物対策グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2017/11/15	測定者			測定器名	ICW(β)		管理番号	F1-ICW-364
	No.	保管物名			※カテゴリ	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率
	1	コンクリートガラ			① B 02 ② W ③ B	5 m ³	7 μSv/h	7 μSv/h	無	
2					m ³					
3					m ³					
4					m ³					
5					m ³					
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2017	—	11	—	1032
				2017/11/15
調整後保管日時		2017年11月29日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2017年11月29日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-025	
2				
3				
4				

保管 実績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	コンクリートガラ	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2017/11/29 10:30	2 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013102 - 0002

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2017	—	11	—	1033
				2017/11/15
調整後保管日時		2017年11月29日		12:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2017年11月29日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-55	
2				
3				
4				

作業主管理G記入欄	保管希望日時	2017年11月29日		(水)	13:00		承認	審査	作成	
	作業件名	土捨場北側土地造成工事								
	発生場所	土捨場北側土地造成工事エリア内(GP-07 南)				2017/11/15	2017/11/15	2017/11/15		
	作業主管G	廃棄物基盤グループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
	線量測定年月日	2017/11/10	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	1F-ICWBL-74		
	No.	保管物名		※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
	1	土砂類		B 04	W A	6 m ³	0.06 mSv/h	25 μ Sv/h	無	
	2					m ³				
	3					m ³				
4					m ³					
5					m ³					

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	土砂類	5 μ Sv/h	70 μ Sv/h		エリアC	2017/11/29 12:10	6 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
	②	C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	③	D	伐採木	状態	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012903 - 0025

作業主管理G記入欄	保管希望日時	2017年11月28日		(火)	10:00		承認	審査	作成	
	作業件名	M/C2A・2B～1A・1B母連電路埋設化工事								
	発生場所	3号機T/B 1FL, 4号機T/B 1・2FL他						2017/11/14	2017/11/14	2017/11/14
	作業主管G	所内電源グループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
	線量測定年月日	2017/11/9	測定者		測定器名	電離箱式サーベイメーター	管理番号	F1-ICW-186		
	No.	保管物名			※カテゴリ	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β ・ α 汚染の有無	β + γ 線量率
	①	②	③							
1	ヘルメット	B	07	D	B	1 m ²	3 μ Sv/h	0.01 mSv/h	無	
2	作業靴	B	07	D	B	1 m ²	3 μ Sv/h	0.01 mSv/h	無	
3	全面マスクフィルター	B	07	D	B	0.5 m ²	3 μ Sv/h	0.01 mSv/h	無	
4	アノラック	B	07	D	B	5 m ²	3 μ Sv/h	0.01 mSv/h	無	
5	ゴム手袋	B	07	D	B	1 m ²	3 μ Sv/h	0.01 mSv/h	無	
メモ	注: α 有、 β α 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。									

固体廃棄物管理G記入欄					受付
受 付 番 号					
廃2017	—	11	—	1035	2017/11/15
調整後保管日時		2017年11月28日		10:00	
【保管時の指示事項等】					

線量測定内容				
測定日	2017年11月28日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-025	
2				
3				
4				

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	ヘルメット	5 μ Sv/h	10 μ Sv/h		エリアX	2017/11/28 10:10	0.1 m ²			1
	2	1	作業靴	5 μ Sv/h	20 μ Sv/h		エリアX	2017/11/28 10:10	0.1 m ²			1
	3	1	全面マスクフィルター	5 μ Sv/h	10 μ Sv/h		エリアX	2017/11/28 10:10	0.1 m ²			1
	4	1	アノラック	5 μ Sv/h	10 μ Sv/h		エリアX	2017/11/28 10:10	0.2 m ²			1
	5	1	ゴム手袋	5 μ Sv/h	10 μ Sv/h		エリアX	2017/11/28 10:10	0.1 m ²			1
メモ	* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載											

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 β + γ 線量率欄に「 β + γ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 β + γ 線量率の記載不要。

瓦礫類・伐採木管理票（別紙）

作業主 管G 記入欄	No.	保 管 物 名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率		$\beta + \alpha$ 汚染の 有無	$\beta + \gamma$ 線量率			
			①	②	③									
	6	ウエス	B	07	D	B	1 m ²	3	μ Sv/h	0.01	mSv/h	無		
	7	養生シート	B	07	D	A	1 m ²	3	μ Sv/h	0.01	mSv/h	無		
	8	コンクリート片	B	07	D	A	1 m ²	3	μ Sv/h	0.01	mSv/h	無		
	9	ケーブル	B	08	D	A	4 m ²	3	μ Sv/h	0.01	mSv/h	無		
	10	金属ガラ	B	01	D	A	4 m ²	3	μ Sv/h	0.01	mSv/h	無		

固体廃棄物管理G記入欄					
受付番号	廃2017	—	11	—	1035

[illegible]

* 総量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1」構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013207 - 0008																																																																																																												
作業主管理G記入欄	保管希望日時	2017年11月28日		(火)	11:30		承認	審査	作成																																																																																																													
	作業件名	西側エリア建物除却工事(その2)																																																																																																																				
	発生場所	構外東電私道						2017/11/15	2017/11/15	2017/11/15																																																																																																												
	作業主管G	建築総合工事グループ				監理員			TEL																																																																																																													
	元請会社					担当者			TEL																																																																																																													
	線量測定年月日	2017/11/9		測定者			測定器名	sabeimeta		管理番号	FI-SC-109																																																																																																											
	No.	保管物名			※カテゴリ		物量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率																																																																																																											
	1	土砂類			B 04	W B	2 m ²	3.7 μ Sv/h	4 μ Sv/h	無																																																																																																												
	2						m ²																																																																																																															
	3						m ²																																																																																																															
4						m ²																																																																																																																
5						m ²																																																																																																																
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="5">線量測定内容</th> </tr> <tr> <th>測定日</th> <th colspan="4"></th> </tr> <tr> <th>測定No.</th> <th>氏名</th> <th>測定器</th> <th colspan="2">管理番号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td></td><td></td><td colspan="2"></td></tr> <tr><td>2</td><td></td><td></td><td colspan="2"></td></tr> <tr><td>3</td><td></td><td></td><td colspan="2"></td></tr> <tr><td>4</td><td></td><td></td><td colspan="2"></td></tr> </tbody> </table>												線量測定内容					測定日					測定No.	氏名	測定器	管理番号		1					2					3					4																																																																												
線量測定内容																																																																																																																						
測定日																																																																																																																						
測定No.	氏名	測定器	管理番号																																																																																																																			
1																																																																																																																						
2																																																																																																																						
3																																																																																																																						
4																																																																																																																						
保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.																																																																																																										
			中止						m ²																																																																																																													
									m ²																																																																																																													
									m ²																																																																																																													
									m ²																																																																																																													
									m ²																																																																																																													
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																																																																																																																						
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">※カテゴリ</th> <th colspan="2">A 可燃物</th> <th colspan="2">B 不燃物</th> <th colspan="2">C 難燃物</th> <th colspan="2">D 伐採木</th> <th colspan="2">② 状態</th> <th colspan="2">③ 履歴</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="8">①</td> <td rowspan="4">A</td> <td>01</td> <td>紙・ウエス類</td> <td>02</td> <td>プラスチック・ホリ・ビニール類</td> <td>03</td> <td>木材類</td> <td>04</td> <td>可燃物その他</td> <td>05</td> <td colspan="2">—</td> </tr> <tr> <td>06</td> <td>—</td> <td>07</td> <td>—</td> <td>08</td> <td>—</td> <td>09</td> <td>—</td> <td>10</td> <td colspan="2">—</td> </tr> <tr> <td>01</td> <td>金属ガラ</td> <td>02</td> <td>コンクリートガラ</td> <td>03</td> <td>機器類・制御盤類</td> <td>04</td> <td>土砂類</td> <td>05</td> <td colspan="2">塩化ビニール類</td> </tr> <tr> <td>06</td> <td>保温材</td> <td>07</td> <td>石綿含有物</td> <td>08</td> <td>ケーブル類</td> <td>09</td> <td>アスファルトガラ</td> <td>10</td> <td colspan="2">不燃物その他</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">B</td> <td>11</td> <td>フランジタンク本体</td> <td>12</td> <td>フランジタンク付属品</td> <td>13</td> <td>—</td> <td>14</td> <td>—</td> <td>15</td> <td colspan="2">—</td> </tr> <tr> <td>01</td> <td>ゴム類</td> <td>02</td> <td>難燃シート類</td> <td>03</td> <td>ホース類</td> <td>04</td> <td>難燃物その他</td> <td>05</td> <td colspan="2">—</td> </tr> <tr> <td>01</td> <td>伐採木(幹・根)</td> <td>02</td> <td>伐採木(枝・葉)</td> <td>03</td> <td>—</td> <td>04</td> <td>—</td> <td>05</td> <td colspan="2">—</td> </tr> <tr> <td>②</td> <td>状態</td> <td colspan="2">D:乾燥, W:湿気有</td> <td>③</td> <td>履歴</td> <td colspan="6">A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」</td> </tr> </tbody> </table>													※カテゴリ		A 可燃物		B 不燃物		C 難燃物		D 伐採木		② 状態		③ 履歴		①	A	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—		06	—	07	—	08	—	09	—	10	—		01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類		06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他		B	11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—		01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—		01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—		②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					
※カテゴリ		A 可燃物		B 不燃物		C 難燃物		D 伐採木		② 状態		③ 履歴																																																																																																										
①	A	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—																																																																																																											
		06	—	07	—	08	—	09	—	10	—																																																																																																											
		01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類																																																																																																											
		06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他																																																																																																											
	B	11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—																																																																																																											
		01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—																																																																																																											
		01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—																																																																																																											
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」																																																																																																														
注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。) 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。																																																																																																																						

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013207 - 0008

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2017	—	11	—	1037
				2017/11/16
調整後保管日時		2017年11月28日		11:00
【保管時の指示事項等】				

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2017年11月28日		(火)	11:00		承認	審査	作成	
	作業件名	西側エリア建物除却工事(その2)								
	発生場所	構外東電私道						2017/11/15	2017/11/15	
	作業主管G	建築総合工事グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2017/11/9	測定者			測定器名	sabeimeta	管理番号	F1-SC-109	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
	1	土砂類	B	04	W	B	2 m ²	3.7 μSv/h	4 μSv/h	無
	2						m ²			
	3						m ²			
4						m ²				
5						m ²				

線量測定内容			
測定日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1			
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
			中止						m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—
				06 —	07 —	08 —	09 —	10	—
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05	塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15	—
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—
		D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」	

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013207 - 0008

固体廃棄物管理G記入欄 受付

受 付 番 号

廃2017 11 1038

調整後保管日時 2017年11月28日

【保管時の指示事項等】

1台あたり2m3の土砂持ち込み
計2台で持ち込まれます

線量測定内容

測定日

測定No. 氏名 測定器 管理番号

1

2

3

4

物 量 再利用/減容可否 コンテナNo. 測定No.

1 m³

2 m³

3 m³

4 m³

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー

① A 可燃物

01 紙・ウエス類

02 プラスチック・ポリ・ビニール類

03 木材類

04 可燃物その他

05 -

06 -

07 -

08 -

09 -

10 -

11 金属ガラ

12 コンクリートガラ

13 機器類・制御盤類

14 土砂類

15 塩化ビニール類

16 保温材

17 石綿含有物

18 ケーブル類

19 アスファルトガラ

20 不燃物その他

21 フランジタンク本体

22 フランジタンク付属品

23 -

24 -

25 -

26 ゴム類

27 難燃シート類

28 ホース類

29 難燃物その他

30 -

31 伐採木(幹・根)

32 伐採木(枝・葉)

33 -

34 -

35 -

② 状態 D:乾燥, W:湿気有

③ 履歴

A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2017年11月28日		(火)	9:00	承認	審査	作成			
	作業件名	西側エリア建物除却工事(その2)									
	発生場所	構外東電私道					2017/11/16	2017/11/16	2017/11/16		
	作業主管G	建築総合工事グループ			監理員	TEL					
	元請会社				担当者	TEL					
	線量測定年月日	2017/11/9	測定者			測定器名	sabeymeta	管理番号	F1-SC-109		
	No.	保管物名		※カテゴリー		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
	1	土砂類		B	04	W	B	4 m ²	3.7 μSv/h	3.8 μSv/h	無
	2							m ²			
	3							m ²			
4							m ²				
5							m ²				
メ モ	2台										

保管 実 績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
			中止						m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013207 - 0008			
作 業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時		2017年11月27日 (月)		12:00		承認		審査		作成		
	作業件名		西側エリア建物除却工事(その2)										
	発生場所		構外東電私道				2017/11/16		2017/11/16		2017/11/16		
	作業主管G		建築総合工事グループ				監理員		TEL				
	元請会社						担当者		TEL				
	線量測定年月日		2017/11/9		測定者		測定器名		sabeimeta		管理番号 F1-Sc-109		
	No.		※カテゴリ			物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β・α 汚染の有無	
			① ② ③									β + γ 線量率	
	1		B 09 D B			2 m ³		3.7 μSv/h		3.8 μSv/h		無	
	2					m ³							
3					m ³								
4					m ³								
5					m ³								
メ													
モ													

固体廃棄物管理G記入欄					受付	
受 付 番 号						
廃2017		— 11 —		1041		
					2017/11/17	
調整後保管日時			2017年11月27日		12:00	
【保管時の指示事項等】						

線量測定内容									
測定日		2017年11月27日							
測定No.	氏名	測定器	管理番号						
1		ICW	F1-ICW-025						
2									
3									
4									

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β + γ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
				5	μSv/h	5	μSv/h								
	1	1	アスファルトガラ	5	μSv/h	5	μSv/h			エリアC	2017/11/27 11:45	2 m ³			1
												m ³			
												m ³			
												m ³			
												m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
			06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
	B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
			06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
			11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
	C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
			01	伐採木	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
			01	伐採木	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

計上No.	6013207 - 0008
-------	----------------

固体廃棄物管理G記入欄				受付	
受 付 番 号					
廃2017	—	11	—		1043
					2017/11/17
調整後保管日時		2017年11月27日		11:00	
【保管時の指示事項等】					

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \gamma$ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用／ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
			中止									m ³			
												m ³			
												m ³			
												m ³			
												m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採本等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013207 - 0008				
作業主管理G記入欄	保管希望日時	2017年11月27日 (月)		13:00		承認	審査	作成		固体廃棄物管理G記入欄		受付		
	作業件名	西側エリア建物除却工事(その2)									受付番号			
	発生場所	構外東電私道					2017/11/16	2017/11/16	2017/11/16		廃2017	11	1044	
	作業主管G	建築総合工事グループ			監理員			TEL			2017/11/17			
	元請会社				担当者			TEL			調整後保管日時 2017年11月27日 13:00			
	線量測定年月日	2017/11/9	測定者			測定器名	sabeimeta		管理番号	F1-SC-109		【保管時の指示事項等】		
	No.	保管物名		※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率				
	1	アスファルトガラ		B 09	D	B	2 m³	3.7 μSv/h	3.8 μSv/h	無				
	2						m³							
	3						m³							
4						m³								
5						m³								
線量測定内容														
測定日														
測定No.	氏名	測定器	管理番号											
1														
2														
3														
4														
保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.		
			中止						m³					
									m³					
									m³					
									m³					
									m³					
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載														
メ														
モ														
※カテゴリ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—					
				06 —	07 —	08 —	09 —	10	—					
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05	塩化ビニール類					
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10	不燃物その他					
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15	—					
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—					
				01 伐採木	02 伐採木(幹・根)	03 —	04 —	05	—					
		D	伐採木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05	—					
	01 伐採木(幹・根)			02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05	—						
	②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」								
注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)														
注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。														
注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。														

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013207 - 0008		固体廃棄物管理G記入欄		受付	
作業主管理G記入欄	保管希望日時	2017年11月28日 (火)			10:30		承認	審査	作成	受 付 番 号					
	作業件名	西側エリア建物除却工事(その2)						2017/11/17							
	発生場所	構外東電私道						2017/11/16	2017/11/16	2017/11/16	調整後保管日時 2017年11月28日 10:30				
	作業主管G	建築総合工事グループ				監理員	TEL		【保管時の指示事項等】						
	元請会社					担当者	TEL								
	線量測定年月日	2017/11/9	測定者			測定器名	sabeimeta		管理番号	FI-SC-109					
	No.	保管物名		※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率					
	1	土砂類		B 04	W B	2 m ²	3.7 μSv/h	4 μSv/h	無						
	2					m ²									
	3					m ²									
4					m ²										
5					m ²										
線量測定内容															
測定日															
測定No.	氏名	測定器	管理番号												
1															
2															
3															
4															
保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.			
			中止						m ²						
									m ²						
									m ²						
									m ²						
									m ²						
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載															
メ															
モ															
※カテゴリ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—		
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—		
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類		
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他		
	C	難燃物	01	フランジタンク本体	02	フランジタンク付属品	03	—	04	—	05	—			
			01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—			
	D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—			
			01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—			
	②		状 態	D:乾燥, W:湿気有		③		履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						
	注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)														
注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。															
注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。															

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013207 - 0008

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2017	—	11	—	1046
				2017/11/17
調整後保管日時		2017年11月28日		11:00
【保管時の指示事項等】				

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2017年11月28日		(火)	11:00		承認	審査	作成	
	作業件名	西側エリア建物除却工事(その2)								
	発生場所	構外東電私道						2017/11/16	2017/11/16	
	作業主管G	建築総合工事グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2017/11/9	測定者			測定器名	sabeimeta	管理番号	F1-SC-109	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
	1	土砂類	B	04	W	B	2 m ³	3.7 μ Sv/h	4 μ Sv/h	無
	2						m ³			
	3						m ³			
4						m ³				
5						m ³				

線量測定内容			
測定日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1			
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
			中止						m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ												
モ												

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013207 - 0008		固体廃棄物管理G記入欄		受付	
作業主管理G記入欄	保管希望日時	2017年11月28日			(火)	12:00		承認	審査	作成	受 付 番 号				
	作業件名	西側エリア建物除却工事(その2)							2017/11/17						
	発生場所	構外東電私道							2017/11/16	2017/11/16	2017/11/16	調整後保管日時 2017年11月28日 12:00			
	作業主管G	建築総合工事グループ				監理員	TEL		【保管時の指示事項等】						
	元請会社					担当者	TEL								
	線量測定年月日	2017/11/9	測定者			測定器名	sabeimeta	管理番号	FI-SC-109						
	No.	保管物名		※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率					
	1	土砂類		B 04	W A	4 m³	3.7 μSv/h	4 μSv/h	無						
	2					m³									
	3					m³									
4					m³										
5					m³										
メモ	2台														
保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.			
			中止						m³						
									m³						
									m³						
									m³						
									m³						
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載															
メモ															
※カテゴリ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	---		
				06	---	07	---	08	---	09	---	10	---		
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類		
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他		
	C	難燃物	11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	---	14	---	15	---			
			01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	---			
	D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	---	04	---	05	---			
	②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」								
	注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)														
注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。															
注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。															

瓦礫類・伐採木管理票

計上No. 6013207 - 0008

作業主管理	保管希望日時	2017年11月29日		(水)	9:00	承認	審査	作成	
	作業件名	西側エリア建物除却工事(その2)							
	発生場所	構外東電私道					2017/11/16	2017/11/16	2017/11/16
	作業主管G	建築総合工事グループ			監理員		TEL		
	元請会社				担当者		TEL		
記入欄	線量測定年月日	2017/11/9	測定者		測定器名	sabeimeta	管理番号	F1-SC-109	
	No.	※カテゴリ			物量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \alpha$ 汚染の有無	
		①	②	③				$\beta + \gamma$ 線量率	
	1	土砂類	B	04	W	B	2 m ³	3.7 μ Sv/h	4 μ Sv/h
	2						m ³		
3						m ³			
4						m ³			
5						m ³			

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受付番号				
廃2017	—	11	—	1048
				2017/11/17
調整後保管日時		2017年11月29日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1			
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
			中止						m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メモ	
----	--

※カテゴリ ゴリ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013207 - 0008		
作業主管理G記入欄	保管希望日時	2017年11月29日		(水)	12:00		承認	審査	作成			
	作業件名	西側エリア建物除却工事(その2)										
	発生場所	構外東電私道						2017/11/16	2017/11/16	2017/11/16		
	作業主管G	建築総合工事グループ				監理員			TEL			
	元請会社					担当者			TEL			
	線量測定年月日	2017/11/9	測定者			測定器名	sabeimeta		管理番号	FI-SC-109		
	No.	保管物名		※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率		
	1	土砂類		B	04	W	B	4 m ³	3.7 μ Sv/h	4 μ Sv/h	無	
	2							m ³				
	3							m ³				
4							m ³					
5							m ³					
メモ	2台											

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2017	—	11	—	1049
				2017/11/17
調整後保管日時		2017年11月29日		12:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容											
測定日											
測定No.	氏名	測定器	管理番号								
1											
2											
3											
4											

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \gamma$ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
			中止									m ³			
												m ³			
												m ³			
												m ³			
												m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類		
		06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他		
		11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—		
C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—		
		01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—		
②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦礫類・伐採木管理票

計上No. 6013708 - 0029

作業 主 管 入 欄 メ モ	保管希望日時	2017年11月27日		(月)	10:30	承認	審査	作成			
	作業件名	雨水移送設備処理設備PE管他設置工事【その2】									
	発生場所	B、C、E、G、Hタンクエリア関係他					2017/11/17	2017/11/17	2017/11/17		
	作業主管G	貯留設備グループ			監理員			TEL			
	元請会社				担当者			TEL			
	線量測定年月日	2017/10/30	測定者			測定器名	電離箱式サーベイメータ		管理番号	F1-ICWBL-49	
	No.	保管物名		※カテゴリ		物量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
1	難燃物その他(PE管)		C	04	D	A	6 m ²	0.005 mSv/h	0.005 mSv/h	無	
2							m ²				
3							m ²				
4							m ²				
5							m ²				

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受付番号				
廃2017	—	11	—	1056
				2017/11/17
調整後保管日時		2017年11月27日		10:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2017年11月27日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-5
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	難燃物その他(PE管)	2 μ Sv/h	3 μ Sv/h		エリアO	2017/11/27 10:30	6 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ	
モ	

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦礫類・伐採木管理票

計上No. 6013708 - 0029

作業主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2017年11月27日		(月)	11:00		承認	審査	作成		
	作業件名	雨水移送設備処理設備PE管他設置工事【その2】									
	発生場所	B、C、E、G、Hタンクエリア関係他						2017/11/17	2017/11/17	2017/11/17	
	作業主管G	貯留設備グループ				監理員			TEL		
	元請会社					担当者			TEL		
	線量測定年月日	2017/10/30	測定者			測定器名	電離箱式サーベイメータ		管理番号	F1-ICWBL-49	
	No.	保管物名		※カテゴリ		物量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
	1	難燃物その他(PE管)		C	04	D	A	6 m ²	0.005 mSv/h	0.005 mSv/h	無
	2							m ²			
	3							m ²			
4							m ²				
5							m ²				

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受付番号				
廃2017	—	11	—	1057
				2017/11/17
調整後保管日時		2017年11月27日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2017年11月27日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-5
2			
3			
4			

保管実績記入欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	難燃物その他(PE管)	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアO	2017/11/27 11:00	3 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カテゴリー	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —	
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05	塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15	—
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05	—
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013708 - 0029																
作業主管理G記入欄	保管希望日時		2017年11月27日 (月)			11:30		承認		審査		作成														
	作業件名		雨水移送設備処理設備PE管他設置工事【その2】																							
	発生場所		B、C、E、G、Hタンクエリア関係他						2017/11/17		2017/11/17		2017/11/17													
	作業主管G		貯留設備グループ				監理員		TEL																	
	元請会社						担当者		TEL																	
	線量測定年月日		2017/10/30		測定者				測定器名		電離箱式サーベイメータ		管理番号		F1-ICWBL-49											
	No.		保管物名			※カテゴリ		物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β・α 汚染の有無		β+γ 線量率										
	1		難燃物(ホース類)			C 03 D A		4 m ²		0.005 mSv/h		0.005 mSv/h		無												
	2		難燃物(ゴム類)			C 01 D A		1 m ²		0.005 mSv/h		0.005 mSv/h		無												
	3		不燃物(塩化ビニール類)			B 05 D A		1 m ²		0.005 mSv/h		0.005 mSv/h		無												
4							m ²																			
5							m ²																			
														固体廃棄物管理G記入欄				受付								
														受 付 番 号												
														廃2017		— 11 —		1058		2017/11/17						
														調整後保管日時		2017年11月27日				11:30						
														【保管時の指示事項等】												
														線量測定内容												
														測定日		2017年11月27日										
														測定No.		氏名		測定器		管理番号						
														1				ICW		F1-ICW-061						
														2												
														3												
														4												
保管実績記入欄	No.		枝番		保管物名		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β+γ 線量率		保管場所		保管日時		物 量		再利用/ 減容可否		コンテナNo.		測定No.			
	1		1		難燃物(ホース類)		2 μSv/h		2 μSv/h				エリアO		2017/11/27 11:30		2.1 m ²						1			
	2		1		難燃物(ゴム類)		2 μSv/h		2 μSv/h				エリアO		2017/11/27 11:30		0.4 m ²						1			
	3		1		不燃物(塩化ビニール類)		2 μSv/h		2 μSv/h				エリアO		2017/11/27 11:30		1 m ²						1			
																	m ²									
																	m ²									
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																										
※カテゴリ	①		A 可燃物		01 紙・ウエス類				02 プラスチック・ホリ・ビニール類				03 木材類				04 可燃物その他				05 —					
					06 —				07 —				08 —				09 —				10 —					
			B 不燃物		01 金属ガラ				02 コンクリートガラ				03 機器類・制御盤類				04 土砂類				05 塩化ビニール類					
					06 保温材				07 石綿含有物				08 ケーブル類				09 アスファルトガラ				10 不燃物その他					
					11 フランジタンク本体				12 フランジタンク付属品				13 —				14 —				15 —					
			C 難燃物		01 ゴム類				02 難燃シート類				03 ホース類				04 難燃物その他				05 —					
					D 伐採木		01 伐採木(幹・根)				02 伐採木(枝・葉)				03 —				04 —				05 —			
			② 状態				D:乾燥, W:湿気有				③ 履歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」													
			注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)																							
			注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。																							
注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。																										

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票												計上No. 6013708 - 0029																																																																																																																
作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時		2017年11月28日			(火)		11:30			承認		審査		作成																																																																																																													
	作業件名		雨水移送設備処理設備PE管他設置工事【その2】																																																																																																																									
	発生場所		B、C、E、G、Hタンクエリア関係他										2017/11/17		2017/11/17		2017/11/17																																																																																																											
	作業主管G		貯留設備グループ					監理員				TEL																																																																																																																
	元請会社							担当者				TEL																																																																																																																
	線量測定年月日		2017/11/2		測定者				測定器名		電離箱式サーベイメータ		管理番号		F1-ICWBL-113																																																																																																													
	No.		保管物名			※カテゴリ			物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無		$\beta + \gamma$ 線量率																																																																																																											
	1		難燃物その他(カナフレックス)			C 04 D A			7 m ²		0.005 mSv/h		0.005 mSv/h		無																																																																																																													
	2		難燃物その他(エフレックス)			C 04 D A			1 m ²		0.005 mSv/h		0.005 mSv/h		無																																																																																																													
	3		プラスチック・ポリ・ビニール類(エアロ)			A 02 D A			2 m ²		0.005 mSv/h		0.005 mSv/h		無																																																																																																													
4								m ²																																																																																																																				
5								m ²																																																																																																																				
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="5">線量測定内容</th> </tr> <tr> <th>測定日</th> <th colspan="4">2017年11月28日</th> </tr> <tr> <th>測定No.</th> <th>氏名</th> <th>測定器</th> <th colspan="2">管理番号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td></td> <td>ICWBL</td> <td colspan="2">F1-ICWBL-5</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td></td> <td>ICW</td> <td colspan="2">F1-ICW-061</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td></td> <td></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td></td> <td></td> <td colspan="2"></td> </tr> </tbody> </table>																線量測定内容					測定日	2017年11月28日				測定No.	氏名	測定器	管理番号		1		ICWBL	F1-ICWBL-5		2		ICW	F1-ICW-061		3					4																																																																														
線量測定内容																																																																																																																												
測定日	2017年11月28日																																																																																																																											
測定No.	氏名	測定器	管理番号																																																																																																																									
1		ICWBL	F1-ICWBL-5																																																																																																																									
2		ICW	F1-ICW-061																																																																																																																									
3																																																																																																																												
4																																																																																																																												
保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.		枝番		保管物名		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \gamma$ 線量率		保管場所		保管日時		物 量		再利用/ 減容可否		コンテナNo.		測定No.																																																																																																					
	1		1		難燃物その他(カナフレックス)		2 μ Sv/h		2 μ Sv/h				エリアO		2017/11/28 11:20		7 m ²		VR				1																																																																																																					
	2		1		難燃物その他(エフレックス)		2 μ Sv/h		2 μ Sv/h				エリアO		2017/11/28 11:20		1 m ²		VR				1																																																																																																					
	3		1		プラスチック・ポリ・ビニール類(エアロ)		2 μ Sv/h		2 μ Sv/h				エリアO		2017/11/28 11:20		0.3 m ²						2																																																																																																					
																	m ²																																																																																																											
																	m ²																																																																																																											
	*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																																																																																																																											
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2">※カテゴリー</th> <th rowspan="2">①</th> <th rowspan="2">A</th> <th rowspan="2">可燃物</th> <th>01</th> <th>紙・ウエス類</th> <th>02</th> <th>プラスチック・ポリ・ビニール類</th> <th>03</th> <th>木材類</th> <th>04</th> <th>可燃物その他</th> <th>05</th> <th>—</th> </tr> <tr> <th>06</th> <th>—</th> <th>07</th> <th>—</th> <th>08</th> <th>—</th> <th>09</th> <th>—</th> <th>10</th> <th>—</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">B</td> <td rowspan="3">不燃物</td> <td>01</td> <td>金属ガラ</td> <td>02</td> <td>コンクリートガラ</td> <td>03</td> <td>機器類・制御盤類</td> <td>04</td> <td>土砂類</td> <td>05</td> <td>塩化ビニール類</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>06</td> <td>保温材</td> <td>07</td> <td>石綿含有物</td> <td>08</td> <td>ケーブル類</td> <td>09</td> <td>アスファルトガラ</td> <td>10</td> <td>不燃物その他</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>11</td> <td>フランジタンク本体</td> <td>12</td> <td>フランジタンク付属品</td> <td>13</td> <td>—</td> <td>14</td> <td>—</td> <td>15</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">C</td> <td rowspan="2">難燃物</td> <td>01</td> <td>ゴム類</td> <td>02</td> <td>難燃シート類</td> <td>03</td> <td>ホース類</td> <td>04</td> <td>難燃物その他</td> <td>05</td> <td>—</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>01</td> <td>伐採木(幹・根)</td> <td>02</td> <td>伐採木(枝・葉)</td> <td>03</td> <td>—</td> <td>04</td> <td>—</td> <td>05</td> <td>—</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">②</td> <td colspan="2">状 態</td> <td colspan="2">D:乾燥, W:湿気有</td> <td colspan="2">③</td> <td colspan="2">履 歴</td> <td colspan="4">A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」</td> </tr> </tbody> </table>																								※カテゴリー		①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類			06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他			11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—			01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—			②		状 態		D:乾燥, W:湿気有		③		履 歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			
※カテゴリー		①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—																																																																																																														
					06	—	07	—	08	—	09	—	10	—																																																																																																														
B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類																																																																																																																	
		06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他																																																																																																																	
		11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—																																																																																																																	
C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—																																																																																																																	
		01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—																																																																																																																	
②		状 態		D:乾燥, W:湿気有		③		履 歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」																																																																																																																		
注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。) 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。																																																																																																																												

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013708 - 0029																									
作業主管理G記入欄	保管希望日時	2017年11月29日		(水)	10:00		承認	審査	作成																										
	作業件名	雨水移送設備処理設備PE管他設置工事【その2】																																	
	発生場所	B、C、E、G、Hタンクエリア関係他						2017/11/17	2017/11/17	2017/11/17																									
	作業主管G	貯留設備グループ				監理員	TEL																												
	元請会社					担当者	TEL																												
	線量測定年月日	2017/11/2	測定者			測定器名	電離箱式サーベイメータ		管理番号	F1-ICWBL-113																									
	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率																								
	1	プラスチック・ポリ・ビニール類(プラ)			A 02	D	A	3 m ²	0.005 mSv/h	0.005 mSv/h	無																								
	2	紙・ウエス類(紙、ダンボール)			A 01	D	A	3 m ²	0.005 mSv/h	0.005 mSv/h	無																								
	3							m ²																											
4							m ²																												
5							m ²																												
メ																																			
モ																																			
<div> <div> <div>線量測定内容</div> <table border="1"> <thead> <tr> <th>測定日</th> <th colspan="3">2017年11月29日</th> </tr> <tr> <th>測定No.</th> <th>氏名</th> <th>測定器</th> <th>管理番号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td></td> <td>ICW</td> <td>F1-ICW-061</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> </div> </div>												測定日	2017年11月29日			測定No.	氏名	測定器	管理番号	1		ICW	F1-ICW-061	2				3				4			
測定日	2017年11月29日																																		
測定No.	氏名	測定器	管理番号																																
1		ICW	F1-ICW-061																																
2																																			
3																																			
4																																			
保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \gamma$ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.																				
	1	1	プラスチック・ポリ・ビニール類(プラ)	2	μ Sv/h	2	μ Sv/h			エリアO	2017/11/29 10:05	2 m ²			1																				
	2	1	紙・ウエス類(紙、ダンボール)	2	μ Sv/h	2	μ Sv/h			エリアO	2017/11/29 10:05	1.7 m ²			1																				
												m ²																							
												m ²																							
												m ²																							
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																																			
メ																																			
モ																																			
※カテゴリ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—																						
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—																						
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類																						
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他																						
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—																						
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—																						
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—																						
		D	伐採木																																
		②		状 態		D:乾燥, W:湿気有		③		履歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」																							
注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。) 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。																																			

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013708 - 0029

作業主管理G記入欄	保管希望日時	2017年11月29日		(水)	10:30		承認	審査	作成		
	作業件名	雨水移送設備処理設備PE管他設置工事【その2】									
	発生場所	B、C、E、G、Hタンクエリア関係他						2017/11/17	2017/11/17	2017/11/17	
	作業主管G	貯留設備グループ				監理員			TEL		
	元請会社					担当者			TEL		
	線量測定年月日	2017/11/2	測定者			測定器名	電離箱式サーベイメータ		管理番号	F1-ICWBL-113	
	No.	保管物名			※カテゴリ		物量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
1	プラスチック・ポリ・ビニール類(発泡)			A	02	D	A	3 m ³	0.005 mSv/h	0.005 mSv/h	無
2	可燃物その他(廃トンパック)			A	04	D	A	2 m ³	0.005 mSv/h	0.005 mSv/h	無
3	プラスチック・ポリ・ビニール類(ビニール)			A	02	D	A	1 m ³	0.005 mSv/h	0.005 mSv/h	無
4								m ³			
5								m ³			

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受付番号				
廃2017	—	11	—	1061
				2017/11/17
調整後保管日時		2017年11月29日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2017年11月29日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-061
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \gamma$ 線量率		保管場所	保管日時	物量		再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
				2	μ Sv/h	2	μ Sv/h					1	m ³			
メ	1	1	プラスチック・ポリ・ビニール類(発泡)	2	μ Sv/h	2	μ Sv/h			エリアO	2017/11/29 11:05	1	m ³			1
	2	1	可燃物その他(廃トンパック)	2	μ Sv/h	2	μ Sv/h			エリアO	2017/11/29 11:05	1.2	m ³			1
	3	1	プラスチック・ポリ・ビニール類(ビニール)	2	μ Sv/h	2	μ Sv/h			エリアO	2017/11/29 11:05	0.9	m ³			1
													m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0005

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2017年11月22日		(水)	11:30		承認	審査	作成		
	作業件名	仮)H4エリアタンク基礎設置並びに関連除却									
	発生場所	Jエリア						2017/11/16	2017/11/16	2017/11/16	
	作業主管G	貯留設備土木グループ				監理員	TEL				
	元請会社					担当者	TEL				
	線量測定年月日	2017/11/15	測定者			測定器名	ICWBL		管理番号	T-ICWBL-04	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率		
		①	②	③							
	1	紙・ウェス	A	01	D	A	1 m ²	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	無	
	2	不燃その他	B	10	D	A	1 m ²	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	無	
3	可燃物その他	A	04	D	A	1 m ²	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	無		
4	金属ゴミ	B	01	D	A	1 m ²	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	無		
5	木材	A	03	D	A	3 m ²	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	無		

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2017	—	11	—	1063
				2017/11/17
調整後保管日時		2017年11月28日		12:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2017年11月28日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-55
2		ICW	F1-ICW-061
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	紙・ウェス	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアO	2017/11/28 11:40	0.7 m ²			2
	2	1	不燃その他	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2017/11/28 11:45	1 m ²			1
	3	1	可燃物その他	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアO	2017/11/28 11:40	0.7 m ²			2
	5	1	木材	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアO	2017/11/28 11:40	3 m ²	VR		2
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。 固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウェス類	02	プラスチック・ポリビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6010112 - 0001

作業 主 管 入 欄 メ モ	保管希望日時	2017年11月27日 (月)		10:30	承認	審査	作成					
	作業件名	福島第一原子力発電所構内 一般廃棄物処理他業務										
	発生場所	福島第一原子力発電所構内(燃料技術倉庫及びNo.5倉庫)			2017/11/20	2017/11/14	2017/11/14					
	作業主管G	総務グループ		監理員	TEL							
	元請会社			担当者	TEL							
	線量測定年月日	2017/11/13	測定者		測定器名	リ-ICW	管理番号 286					
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の 有無	$\beta + \gamma$ 線量率			
		①	②	③								
1		ビニール類	A 02 D A	4 m ²						5 μ Sv/h	5 μ Sv/h	無
2				m ²								
3				m ²								
4				m ²								
5				m ²								
注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。												

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2017	—	11	—	1066
				2017/11/20
調整後保管日時		2017年11月27日		10:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2017年11月27日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-061	
2				
3				
4				

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	ビニール類	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアO	2017/11/27 10:00	4 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
	②	C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	③	D	伐 採 木	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6010112 - 0001

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2017	—	11	—	1067
				2017/11/20
調整後保管日時		2017年11月27日		12:00
【保管時の指示事項等】				

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2017年11月27日 (月)		12:00	承認	審査	作成			
	作業件名	福島第一原子力発電所構内 一般廃棄物処理他業務								
	発生場所	福島第一原子力発電所構内(燃料技術倉庫及びNo.5倉庫)			2017/11/20	2017/11/14	2017/11/14			
	作業主管G	総務グループ		監理員		TEL				
	元請会社			担当者		TEL				
	線量測定年月日	2017/11/13	測定者		測定器名	リ-ICW	管理番号			
							286			
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率			
			①	②	③		$\beta + \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率		
	1	ビニール類	A	02	D	A	4 m ²	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h	無
2						m ²				
3						m ²				
4						m ²				
5						m ²				
注: α 有、 $\beta + \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。										

線量測定内容			
測定日	2017年11月27日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-061
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	ビニール類	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアO	2017/11/27 11:30	4 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
	②	C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
		D	伐 採 木					
	③	状 態	D:乾燥, W:湿気有	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013201 - 0001

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2017年11月27日		(月)	9:00		承認	審査	作成		
	作業件名	3号機原子炉建屋燃料取り出し用カバー工事									
	発生場所	第一地組ヤード						2017/11/17	2017/11/17	2017/11/17	
	作業主管G	3号機建築グループ				監理員			TEL		
	元請会社					担当者			TEL		
	線量測定年月日	2017/11/15	測定者			測定器名	ICW		管理番号	F1-ICW-361	
	No.	保管物名		※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β ・ α 汚染の有無	β + γ 線量率	
1	金属がら(仮設材・鋼材 他)		B	01	D	B	10 m ²	0.06 mSv/h	0.06 mSv/h	無	
2							m ²				
3							m ²				
4							m ²				
5							m ²				
注: α 有、 β α 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。											

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2017	—	11	—	1068
				2017/11/20
調整後保管日時		2017年11月29日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2017年11月29日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-025	
2				
3				
4				

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属がら(仮設材・鋼材 他)	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2017/11/29 8:45	8 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												

※カテゴリー	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類		02 プラスチック・ポリ・ビニール類		03 木材類		04 可燃物その他		05 —	
				06 —		07 —		08 —		09 —		10 —	
		B	不燃物	01 金属ガラ		02 コンクリートガラ		03 機器類・制御盤類		04 土砂類		05 塩化ビニール類	
				06 保温材		07 石綿含有物		08 ケーブル類		09 アスファルトガラ		10 不燃物その他	
				11 フランジタンク本体		12 フランジタンク付属品		13 —		14 —		15 —	
		C	難燃物	01 ゴム類		02 難燃シート類		03 ホース類		04 難燃物その他		05 —	
		D	伐採木	01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03 —		04 —		05 —	
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 β + γ 線量率欄に「 β + γ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 β + γ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013201 - 0001								
作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2017年11月28日		(火)	9:00		承認	審査	作成									
	作業件名	3号機原子炉建屋燃料取り出し用カバー工事																
	発生場所	BCヤード						2017/11/16	2017/11/16	2017/11/16								
	作業主管G	3号機建築グループ				監理員			TEL									
	元請会社					担当者			TEL									
	線量測定年月日	2017/11/15		測定者			測定器名	ICW		管理番号	F1-ICW-361							
	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率						
		①	②	③														
	1	紙・ウエス類	A	01	D	B	0.5 m ²	0.03 mSv/h	0.03 mSv/h	無								
	2	プラスチック・プラ・ビニール類	A	02	D	B	0.5 m ²	0.03 mSv/h	0.03 mSv/h	無								
3	木材類	A	03	D	B	0.3 m ²	0.03 mSv/h	0.03 mSv/h	無									
4	可燃物その他	A	04	D	B	3 m ²	0.03 mSv/h	0.03 mSv/h	無									
5	金属がら	B	01	D	B	0.5 m ²	0.03 mSv/h	0.03 mSv/h	無									
注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。																		
保管 実績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \gamma$ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.		
	2	1	プラスチック・プラ・ビニール類		2 μ Sv/h		2 μ Sv/h				エリアO	2017/11/28 8:50	0.3 m ²	VR		2		
	3	1	木材類		2 μ Sv/h		5 μ Sv/h				エリアO	2017/11/28 8:50	0.6 m ²	VR		2		
	4	1	可燃物その他		2 μ Sv/h		2 μ Sv/h				エリアO	2017/11/28 8:50	2.2 m ²			2		
	5	1	金属がら		5 μ Sv/h		5 μ Sv/h				エリアC	2017/11/28 9:00	1 m ²			1		
	7	1	不燃物その他		5 μ Sv/h		5 μ Sv/h				エリアC	2017/11/28 9:00	1 m ²			1		
	* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																	
	※カテゴリー	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—				
					06	—	07	—	08	—	09	—	10	—				
B			不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類					
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他					
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—					
C			難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—					
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—					
②			状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」										
注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)																		
注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。																		
注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。																		

瓦礫類・伐採木管理票（別紙）

作業 主管 G 記入 欄	No.	保 管 物 名	※カテゴリ			物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta \cdot \alpha$ 汚染の 有無	$\beta + \gamma$ 線量率		
			①	②	③										
	6	塩化ビニール類	B	05	D	B	0.2	m ²	0.03	mSv/h	0.03	mSv/h	無		
	7	不燃物その他	B	10	D	B	3	m ²	0.03	mSv/h	0.03	mSv/h	無		
	8	ゴム類	C	01	D	B	0.2	m ²	0.03	mSv/h	0.03	mSv/h	無		
	9							m ²							
	10							m ²							

固体廃棄物管理G記入欄					
受付番号	廃2017	—	11	—	1069

[illegible]

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。